

第 16 回愛媛県連盟野営大会参加を楽しみにしていたスカウトの皆さんへ

「第 16 回愛媛県連盟野営大会」は、令和 2 年度に県連盟結成 70 周年記念事業の一環として、今治地区を主管として開催する予定でした。しかし、新型コロナウイルス感染症拡大により、1年延期し、場所も松山市野外活動センターに変更して開催することを決め、本年 8 月 12 日から 15 日(3 泊 4 日)の日程で開催すべく準備を進めてまいりました。

昨年度は、全く見えなかった「新型コロナウイルス」への対処方法等が徐々に明らかになり、万全の感染防止対策を講じたうえで、新しい生活様式を取り入れた活動であれば、感染の心配を極力抑えた野営大会が行えると開催に向け準備を進めて参りました。

しかしながら、開催直前となった 7 月末から県内における感染拡大が急速に悪化し、7 月 29 日に愛媛県は、感染再拡大を防ぐため警戒レベルを「感染警戒期」の中でも、強めの『特別警戒期間』に引き上げました。その後、8 月に入ても県内の感染拡大が続き、県内であっても他市町間の往来を警戒しなければならない状況になりました。大会のために各地から集まり、一堂に会するのは余りにもリスクが大き過ぎると考え、誠に残念ではありますが、本大会を中止することにしました。

本大会への参加を楽しみに、日々の訓練や大会で用意されたプログラムに向け、それぞれに取り組んでこられたスカウトの皆さんのお気持ちを思うと、まことに申し訳ない思いです。

愛媛県連盟では、今年度の事業を開始するにあたり、「いかなるときも『Scouting Never Stops』(日々のスカウト活動を決して止めない)を合言葉に『新しい生活様式』に順応したスカウト活動を行う」ことを重点目標の一つとしてきました。今回の中止は、Scouting ができないからではなく、県下のスカウトが、普段の活動の地区を超えて一堂に会することの危機回避が最大の理由です。したがって、現在の状況の中にあっても、各団でのスカウト活動は、「新型コロナウイルス感染防止対策」を十分講じて実施することを止めるものではありません。この夏休みという長期休みを利用して、それぞれの班や隊での活動を開いてください。

また、日本連盟では、新型コロナウイルス対応における進歩に関する特別措置を設け、皆さんの進歩に影響の出ないよう様々な配慮が考えられていますので、隊長に相談して進歩課程に挑戦してください。

令和 4 年度は、8 月に第 18 回日本スカウトジャンボリーが東京を主会場に全国で分散型開催が計画され、令和 5 年度には韓国において第 25 回世界スカウトジャンボリーの開催が予定されるなど、スカウトにとって最大のイベントが待っています。

『Scouting Never Stops』 スカウト諸君の更なる精進を期待しています。

令和 3 年 8 月 12 日

日本ボーイスカウト愛媛県連盟

第 16 回愛媛県連盟野営大会

大会長(愛媛県連盟理事長) 戸井田 樂

愛媛県連盟コミッショナー 横井 寿子